

令和三年度 文学部 欧米言語文化学科 学校推薦型選抜 小論文②

〔注意〕

- 1 机上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 この冊子の問題は四頁からなっている。
- 4 この冊子のうち、落丁・乱丁及び印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 5 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所縦書きで記入すること。
- 6 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。
- 7 句読点やカッコ、数字はそれぞれ一字として数える。
- 8 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 9 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ること。

一 次の文章は、小説家である筆者がガイドの青年とトルコの小村にあるモスクを訪れた場面である。よく読んで、後の問いに答えよ。なお、設問の都合上、文章の一部を改めた。(10点)

(著作権の関係で不掲載)

(著作権の関係で不掲載)

(著作権の関係で不掲載)

(梨木香歩『ぐるりのこと』より)

問

筆者の述べるコミュニケーションの性質に注意しながら筆者の言葉についての考えを要約し、それに対する自分の見解を解
答用紙の範囲内(600字)で論理的に記述せよ。